

緊急通報は110番
相談は#9110

島立交番だより

松本警察署
0263-25-0110
島立交番
0263-47-3925

夏期の水難防止！

水難は、例年6月から8月にかけて多く発生しています。

魚釣りや水遊びの際には、ライフジャケットを着用するなど、必要な安全対策をしましょう。

水難に遭わないために次のことに注意してください。

① 子供から目を離さない

過去には、親や保護者が付近にいないが、子供から目を離した隙に、池等に転落する水難が発生しています。

子供は活動的で常に動き回ることを念頭に、子供を遊ばせる時は、周囲に危険箇所がないか確かめ、手と目の届く範囲で遊ばせましょう。

② 魚釣りや水遊びは複数で

一人で魚釣りや水遊びに出掛けると、万が一水難に遭った際に助けを呼ぶことができないので、なるべく複数人で出掛けるとともに、ライフジャケットを着用しましょう。

また、子供だけで遊んでいる場合は、周囲にいる人が注意してあげましょう。

③ 危険箇所の点検を

普段は干上がっている河川敷でも、局地的な豪雨によって短時間で水位が上昇する場所があります。

各家庭や地域等で、危険箇所を点検するとともに、危険箇所の管理者に事故防止施設の設置を要望するなど、安全対策を講じましょう。

覚醒剤や大麻などの薬物利用・密売の防止！

覚醒剤や大麻、コカインなどの麻薬及び、危険ドラッグといった規制薬物は、人の精神や脳、筋肉細胞など、身体をボロボロにするだけではなく、場合によっては一回の使用でも死に至る事もあります。

また、幻覚や妄想、異常興奮などの精神障害に陥って、殺人や強盗・放火などの凶悪犯罪や重大な交通事故の要因になるなど、社会に与える影響も非常に大きいものです。

さらに、覚醒剤や大麻、それに危険ドラッグなどの違法薬物を使用することはもちろんのこと、SNS等を通じて高額報酬等を見返りにした荷物の受け取りや配達等への勧誘は、違法薬物の密売に加担するおそれがあるため、注意しましょう。

違法薬物は「ダメ、ゼッタイ」を合い言葉にして薬物の乱用や密売を防止しましょう。

覚醒剤や大麻などの違法薬物に関する情報提供や相談は、

長野県警察本部 組織犯罪対策課

代表電話 026-233-0110

内線(4455~4456) 又は、

最寄りの警察署・交番までご連絡ください。

ダメ、ゼッタイ。

ひとりで抱え込まないで！

まずは話してみませんか？

被害にあったこと、
誰にも知られたくない...

誰にも話せない...

あなたの心に寄り添う相談電話があります

あなたの声をしっかりと受け止めます

あなたはひとりではありません

☆「性犯罪被害

ダイヤルサポート110」

→「0120-037-555」

☆プッシュ回線

→「#8103(ハートさん)」

※24時間対応

※警察官等が対応

(可能な限り相談者の希望する

性別の警察官等が対応)

※匿名でも相談可能



相談は24時間受付可能(土日祝日も)



「電話でお金詐欺」撃退通信



長野県警察シンボルマスコット「ライボくん ライビィちゃん」

電話でお金詐欺防止キャラクター

詐欺被害者の が 自分は騙されない と思っていました…

令和6年中に長野県内で認知した電話でお金詐欺被害者224人のうち、協力得られた192人を対象に、詐欺に関する意識等についてアンケート形式で調査を実施したところ、以下のような課題が見えてきました。

○ 「自分は騙されないと思っていた」との回答が約9割

- その多くが「自分には関係ない」「見破れる自信があった」と無関心や過信が原因
- ◆ 誰もが被害に遭う可能性があるという危機意識を持ちましょう

○ 電話対策をせず、被害に遭っている被害者が7割以上

- 留守番電話設定等、何らかの電話対策を講じている方は3割以下でした。
- ◆ 留守電設定、ナンバーディスプレイ、国際電話利用休止申し込み等を活用し犯人から電話を受けない対策を徹底しましょう。

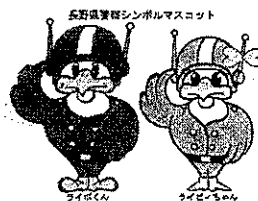


○ 「誰にも相談できなかった」が9割以上

- 被害前に誰かに相談した方は1割にも満たず、9割以上の方が相談することができませんでした。
- ◆ 一人で対応せず、必ず誰かに相談しましょう。少しでも不安なことがあれば警察に相談しましょう！

最新の手口や、発生状況を知り、詐欺を見破りましょう！
長野県警察安全・安心アプリ「ライポリス」では、最新の
詐欺被害発生状況や防犯対策を知ることができます！！

インストールはこちら→



松本警察署 0263-25-0110